

2016年2月26日

兵庫県教育長 高井芳朗 様

兵庫県タバコフリー協会 会長 藺 潤 (医師)  
〒661-0012 尼崎市南塚口町1丁目21-23 石川方



### 学校へのタバコ・ライター持込全面禁止通達発出の要望

拝啓、教育行政に日々ご精励頂いていることに、深く感謝申し上げます。

さて、報道の通り、加西市立中学校の教諭が、授業中にライターの火で生徒の髪の毛を焦がした事件では、他の2人にも火を向け、カチカチとライターを向けられた生徒も9人いたとのこと。生徒指導に名を借りた悪ふざけにしては度を過ぎており、教諭として非常識かつあるまじき行為です。

そもそも、敷地内禁煙の教育現場に、教職員がタバコやライターを持つてくこと自体が、大きな間違いです。敷地外喫煙ならと許されるだろうと、校門の外側などで教職員が喫煙する姿が未だに散見されるのは、ニコチン依存症のなせる業で、文字通り生徒への反面教師であり情けない限りです。これら喫煙教職員には薬物依存症であるニコチン依存症の治療が必要と思われます。

昨年10月、福岡県久留米市では校長・教頭・教諭の隠れ喫煙で、学校がボヤをおこした事件もあり、言語道断です。

これら不祥事の再発防止と信頼回復には、教職員のタバコ・ライターの学校への持込全面禁止を周知徹底すべきです。学校に酒類持込が許されないのと同様です。また、日曜日などの学校開放で、少年野球などスポーツ指導者の喫煙も目に余ります。学校開放利用者へも学校へのタバコやライターの持込禁止を通達すべきです。

今回の事件が起こった加西市教育委員会へは勿論、県内の全ての教育委員会に、県教育委員会から通達を出されることを要望します。

上記要望が実施されれば、教職員の健康増進や生徒への喫煙防止教育にも資するところ大と思われます。

ご多忙中恐縮ですが、上記の要望について次回の定例教育委員会にてご討議の上、その結果を書面にてご回答頂きますようお願い申し上げます。 敬具